

2011年5月2日

日時 2011年5月28日(土)
(於 福岡大学七隈キャンパス)

2011年度日本現代中国学会西日本部会春季研究集会・総会

式次第(敬称略)

研究集会(12:40 受付開始) 参加費無料

開会の辞(13:00-)

I 歴史分野(13:10-14:10) 司会 和田英穂(尚絅大学)

1 報告者 松谷暉介(北九州市立大学大学院生)
報告題目 「日中戦争下における宗教—キリスト教を中心に」

2 報告者 小竹一彰(久留米大学)
報告題目 「国共内戦期の中共中央—1945年～1948年」

II 政治・経済分野(14:10-15:10) 司会 横澤泰夫(元熊本学園大学)

3 報告者 有働彰子(西南学院大学非常勤講師)
報告題目 「台湾の言語政策における「台湾化」の動きとそのジレンマについて」

4 報告者 袁麗暉(山口大学)
報告題目 「中国農民工医療保障の現状と問題点」

休憩 10分

III 社会分野(15:20-16:20) 司会 通山昭治(九州国際大学)

5 報告者 陳宇澄(熊本学園大学)
報告題目 「中国法における親子関係存否の確認」

- 6 報告者 西本志乃（広島大学大学院生）
報告題目 「マルクス主義マスメディア観に関する一考察
―世論による監督をめぐる議論から」

IV 文学分野（16：20―17：20） 司会 岩佐昌暲（熊本学園大学）

- 7 報告者 武 継平（福岡女子大学）
報告題目 「1936年における郁達夫の台湾訪問について」

- 8 報告者 松岡純子（長崎県立大学）
報告題目 「許地山の中期作品について―『解放者』と『辛亥』の記憶」

総 会（17：30―17：40）

懇親会（18：00―20：00）

アクセス（福岡大学文系センター棟 15 階第六会議室）

地下鉄七隈線福大前駅下車。1 番出口を出てすぐに福大の正門。そこから左手のほうに見えるのが 16 階建ての建物＝文系センター棟。

当日は、正門に看板「日本現代中国学会西日本部会春季研究集会」あり。

懇親会（一般会費 4,000 円・院生会費 2,000 円の予定）会場

＝福岡大学七隈キャンパスの近くの居酒屋

文系センター棟から北に歩いて 2、3 分のところ。

なお、懇親会にご出席のかたは、事前に通山（tooriyama@law.kiu.ac.jp）までご一報ください。

◇日時 2011 年 5 月 28 日（土）13:00-17:40

◇場所 福岡大学七隈キャンパス文系センター棟 15 階第六会議室

◇当日の緊急連絡先 092-871-6631（代）内線 2197（第六会議室）

内線 3911（間ふさ子研究室）

福岡大学 〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19-1

九州国際大学法学部通山昭治研究室気付 西日本部会事務局

e-mail tooriyama@law.kiu.ac.jp

FAX 093-671-9012（研究棟教材準備室）

TEL 093-671-8959（研究室直通）

なお、会場の設定等すべて、福岡大学の間ふさ子会員にお願いいたしました。
この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。 以上